



大 会史上最多の参加者があつた今年の洞爺湖マラソン。全国津々浦々から健脚を競い、ランナーが集まりましたが、町内からの参加者はまだ余り多くありません。

そんな中町内在住の女性で、唯一フルマラソンに挑みました。結果は、40^分地点で惜しくも規定時間に届かず、完走を逃しました。

洞爺湖マラソン フルマラソンに挑む

虹6区
工藤 友美さん

小学校から高校まで剣道一筋で、3段の腕前ですが、「視力障害者の伴走者をしてみたい」という何気ない気持ちから始めました。結婚、育児と途中中断もありましたが、2児のお母さんとして4年前からまた走り出しました。

「走ることの楽しさもありますが、大会でいるんな人と出会えるのがより楽しい」とマラソンの魅力を語ります。

2年前には、ご主人が会長となり、とうや湖フレンズを結成し、ランナー同士のつながりも広がってきました。

現在人生の伴走者を得て、監督と選手としてまさに2人3脚で取組んでいるランニング。

「来年こそは、女性のチームメンバーを増やして、完走したい」と来年の大会に向けて、毎日10^分の練習を始めています。

第49回 虹高祭 「わけあり市」

存続問題を抱える虹田高校で、町民に虹田高校をもっと知ってもらおうと、PTAが中心となって7月17日の虹校祭にわけあり市を開きます。

形や色などで商品化にならないキャベツ、レタス、トマトなどの地場野菜やはるさめ、サミット豆腐で作った油揚げ、「あるそーれ」のパン粉などを超格安の値段で提供します。

時間は、10時から2時まで。学校を見ながら遊びにきてください。



ボランティアの皆さんありがとう

今年の洞爺湖マラソンは、大会史上最多の参加者がありました。町民のボランティアの皆さんに対し、参加者からも多くの感謝の言葉が寄せられていますので、一部紹介します。

50過ぎで、初めてマラソンを走りました。なんとか完走することができホッとしています。私が感激しているのは、自分が走りきれた以上に実行委員会の方々などどれだけたくさんの方が関わって下さり、私が走ることでどれだけかという思いです。「ガンバレ」の声援の一つ一つは応えることができませんでしたが、本当にありがたかったです。
岩見沢 男性

今年で4年連続フルマラソン出場です。いつものことながら、ボランティアの人たちには、感謝しています。後半、疲れてきているところで、自分の子どもと同じ高校生ボランティアに「がんばってください」と言われると、ここで自分に負けるわけはいかないと力がでます。ボランティアやエイドに関しては、ほかのどの大会よりも良いと思います。来年も是非参加したいと思えます。
札幌市 男性